

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年6月17日
【事業年度】	第6期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)
【会社名】	株式会社バンダイナムコホールディングス
【英訳名】	BANDAI NAMCO Holdings Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 石川 祝男
【本店の所在の場所】	東京都品川区東品川四丁目5番15号
【電話番号】	(03)5783-5500(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 経営企画本部長 浅古 有寿
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区東品川四丁目5番15号
【電話番号】	(03)5783-5500(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 経営企画本部長 浅古 有寿
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年6月21日に提出いたしました第6期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)の有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため当該有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(税効果会計関係)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(税効果会計関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
(繰延税金資産)	(繰延税金資産)
繰越欠損金	繰越欠損金
14,184百万円	15,797百万円
固定資産償却超過額	たな卸資産評価損
4,434	8,090
たな卸資産評価損	固定資産償却超過額
3,569	4,693
減損損失	未払賞与
1,686	2,699
未払賞与	退職給付引当金
1,273	1,226
前渡金評価損	前渡金評価損
1,067	1,078
退職給付引当金	未払事業税等
923	939
貸倒引当金繰入超過額	減損損失
669	901
研究開発費	貸倒引当金繰入超過額
576	756
未払事業税等	研究開発費
428	480
その他有価証券評価差額金	その他有価証券評価差額金
208	2
その他	その他
3,735	6,475
繰延税金資産小計	繰延税金資産小計
32,757	43,140
評価性引当額	評価性引当額
22,081	30,926
繰延税金資産合計	繰延税金資産合計
10,676	12,213
<省略>	<省略>

(訂正後)

前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
(繰延税金資産)	(繰延税金資産)
繰越欠損金	繰越欠損金
14,184百万円	15,797百万円
固定資産償却超過額	たな卸資産評価損
4,434	4,077
たな卸資産評価損	固定資産償却超過額
3,569	4,693
減損損失	未払賞与
1,686	2,699
未払賞与	退職給付引当金
1,273	1,226
前渡金評価損	前渡金評価損
1,067	1,078
退職給付引当金	未払事業税等
923	939
貸倒引当金繰入超過額	減損損失
669	901
研究開発費	貸倒引当金繰入超過額
576	756
未払事業税等	研究開発費
428	480
その他有価証券評価差額金	その他有価証券評価差額金
208	2
その他	その他
3,735	6,475
繰延税金資産小計	繰延税金資産小計
32,757	39,127
評価性引当額	評価性引当額
22,081	26,913
繰延税金資産合計	繰延税金資産合計
10,676	12,213
<省略>	<省略>

以上